

成道寸劇台本

キャスト ナレーター
シッダールタ
スジャータ
五比丘の一人
マーラA
マーラB

ナレーター

カピラ国から出家したゴータマ・シッダールタ（もと王子）は、さとりを得るために、精神を集中することで、束縛をのがれる修行や、肉体を苦しめて精神の自由を得ようと苦行をし続けました。六年にわたる苦行を続け、強い意志の力はきたえることが出来ました。が、さとりは、なかなか開くことは、出来ませんでした。ネーラジャラー河に苦行しているシッダールタが見えています。見てみましょう！

（ナレーター引き下がる）（苦行しているシッダールタ、ほとんどふらふらの状態である。そこに村娘スジャータが、通りかかる。シッダールタをみつけて近寄る）

スジャータ 「おじさん！ここで何をしているの？」

シッダールタ 「ここでさとりを得ようと、苦行しているのです」

スジャータ 「おじさんは、元気がないですね！まるで、死にそう。死んでしまったらさとりも開けないのではないのでしょうか？」

（シッダールタ、考え込む）

シッダールタ 「そうだ、さとりを開くことは大切で、いままで苦行を続けてきた。しかし、どれほど体を苦しめても、その時は、苦しみや悩みを抑え込んだとしても、その場かぎりである。このような苦行では、さとりを開くことは出来ない。苦行をやめよう！汚れた体を河できれいに洗い、規則正しい生活をしよう！」

（そう言って、河で沐浴をする。）

スジャータ 「今、私が牛から絞ってきた乳粥を捧げます。これを食べて体力を回復して下さい。私は、毎日ここに来て乳粥を捧げますから、はやく元気になっておさとりを開いて下さいね！」

シッダールタ 「有り難う。これから正しい生活をしてあのピッパラ樹の下で瞑想にふけり、人間の生きるべき道を模索しよう！」

（かげから、王様が王子に使わした五人の仲間「人数は五人いなくてよい」がやってくる。

スジャータの捧げる乳粥を食べている姿を見て驚く）

五比丘A 「おい、シッダールタ！おまえは苦行をやめたのか？私たちは、おまえが

苦行をし、さとりを開くと思って、いっしょに付き合ってきたのだ。墮落したのだから、俺たちは、もうおまえについていくことが出来ない。別れよう！」

(シッダールタを残して立ち去る。仲間は、シッダールタに罵声をあびせて去る)

二幕

シッダールタ 「みんな立ち去ってしまった。どうも私の気持ちを受け入れられなかったようだ。しかし、私には、迷いが無い。このままピッパラ樹の下で静かに瞑想を続ければ、やがてさとりが開かれる気がする。」

(シッダールタ、ピッパラ樹の下で瞑想する。静かになったあとで、マーラAが入ってくる。武士の勇ましいマーラ)

マーラA 「おや、あそこに修行している沙門がいる。どうやらさとりが、そろそろ開けそうだ。さとりを開いてしまうと、我々のような悪魔は困ってしまう。ど〜れ！さとりを開けないように、邪魔をしてやろう！」

(武器「やりや刀など」を持って、シッダールタを威嚇する)

マーラA 「やい、こら！きさま、ここで何をしている。さっさと立ち退かないか！立ち退かないと、このやりでおまえを突き刺すぞ、とっとと立ち去れ！」

(マーラAは、大声でどなるが、シッダールタは、おののかない)

シッダールタ 「私は、ここで苦悩の本質を見極め、真に自由になるさとりを求めている。おまえたちマーラは、力で押さえようとしているが、それは外側に存在するものではない。私たちの自身の心の中に潜むものである。正体は、見えている。私は、自己を悩ませている悪魔を見破った。悪魔よ、消え去れ！」

マーラA 「悔しいが、おれの正体を見抜かれてしまった。やられた！」

(マーラAは、回りながら、風に吹かれて飛ばされるようにして消え去る)

(次に、美しい女性マーラBが入ってくる)

マーラB 「あなたは、ここで何をしておられるの？こんな所で座っていないで私と一緒に遊びましょう！お酒もありますし、一緒に飲みましょうね〜！」

(そう言ってから、マーラBは、シッダールタの体からみつく)

シッダールタ 「私は、さとりを求めている。おまえたちマーラは、私を誘惑しようとしているが、私は誘惑されない。何故ならば、私は、おまえたちの正体を知っているからだ。おまえたちは、外側に存在するものではない。私たち自身の心に潜むものである。悪魔よ！消え去れ！」

マーラB 「このような美貌で、落とせなかった男は、いなかったのに！残念だわ。シッダールタにさとりが開かれたら、私たちは、生きていけない！」

(マーラBは、のたうち回りながら、消えていく)

ナレーター

「このように、シッダールタは、悪魔との闘い打ち勝ち、明けの明星^{みょうじょう}の時、12月8日に
さとり開き、目覚めた方『ブツダ』とられましたのです。

終わり